

授 業 名 授 科 目	理学療法実践論	授業形態	講義
		配当学期	3年(前期)
担 当 教 員 名	水谷 貴佐	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授業概要 学習目標	[授業概要] 実習に必要な知識の整理 症例を通じての症例提示方法(抄録作成)について学ぶ [学習目標] 臨床での知識を身に付ける 適切な症例提示の方法が理解できる		
授業回数	授業の内容		
第 1 回	脳血管障害に対する装具療法		
第 2 回	進行性疾患に対するアプローチ理論と実践		
第 3 回	運動器疾患の画像所見の捉え方		
第 4 回	運動器障害に対するアプローチ理論と実践①		
第 5 回	運動器障害に対するアプローチ理論と実践②		
第 6 回	脳血管障害に対するアプローチ理論と実践①		
第 7 回	脳血管障害に対するアプローチ理論と実践②		
第 8 回	内部障害に対するアプローチ理論と実践①		
第 9 回	内部障害に対するアプローチ理論と実践②		
第 10 回	感染対策について		
第 11 回	統合と解釈について		
第 12 回	ICF による障害の捉え方		
第 13 回	症例報告会①		
第 14 回	症例報告会②		
第 15 回	症例報告会③		
評価方法	症例報告会のレジュメ:ルーブリック評価を用いて評価する。		
教科書 参考図書	〔教科書〕なし。資料を配布します。		
履修上の 留意点	特になし		
メッセージ	将来の理学療法士像をイメージできるように真剣に取り組みこと。		